

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

本日はレアル相場の中長期見通しを記します。

予想レンジ 今後半年 3. 80–4. 20 今後1年 3. 80–4. 50

9月に史上最安値を更新したレアル相場であったが、10月は概ね3. 80–4. 00のレンジ内で推移。市場の混乱も徐々に落ち着きを取り戻す中、市場参加者の関心は2016年の見通しに移行しつつある。足許の材料を整理すると、ブラジル国内の相場攪乱要因としては、(1) Levy財務相の辞任観測、(2)財政目標の後退(政府は今年のプライマリーバランスが518億レアルの赤字となり、赤字幅はさらに膨らむ恐れもある、との見解を示した)、の2点が挙げられるが、いずれも相場に織り込まれていたと推測され、その後のレアル売りも限定的な動きに留まった。先々の相場展開を占う上では、外部要因、特に、FRBが年内に利上げを実行するかどうかがより重要なファクターになってくるであろう。10月FOMC声明文がややタカ派的な内容に変更されたことから、12月に利上げが開始される確率もマーケットでやや上昇している。従って、11月6日の10月米雇用統計が、年内利上げを左右する重要イベントとして一層注目度を高めると思われる。年内利上げの確度が高まれば、レアル相場は直近安値水準である4. 20台がまずはターゲットとなる。

マーケットデータ

Indicator	Unit	10月30日	11月2日	前日比	10月2日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8558	+0,0000	3,9330	-0,0772
	対円	JPY	31,28	+0,04	30,49	+0,83
	対ユーロ	BRL	4,2391	+0,0000	4,4100	-0,1709
円	対ドル	JPY	120,62	+0,1400	119,91	+0,8500
	対ユーロ	JPY	132,75	+0,27	134,46	-1,44
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	45.869	45.869	+0	47.033	-1.164
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	440,5	425,9	-14,6	447,2	-21,3
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	15,89	15,89	+0,00	15,19	+0,70
DI Future Jan17 (金利先物)	%	15,47	15,47	+0,00	15,45	+0,02
3 Months US Dollar Libor	%	0,334	0,334	+0,000	0,327	+0,007
CRB Index (国際商品指数)	Index	195,6	194,9	-0,7	194,1	+0,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

